

議会議案第9号

台湾のCPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）加入を積極的に支援するよう求める意見書の提出について

台湾のCPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）加入を積極的に支援するよう求めることに関し、次のとおり意見書を提出する。

令和5年（2023年）2月20日提出

提出者	鎌倉市議会議員	岡田和則
同	同	上 中村聡一郎
同	同	上 松中健治
同	同	上 森 功一
同	同	上 長嶋竜弘
賛成者	同	上 くりはらえりこ
同	同	上 大石和久

台湾のCPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）加入を積極的に支援するよう求める意見書

我が国と台湾は、自由、民主主義、基本的人権、法の支配といった基本的価値を共有している。

また、経済や観光など様々な分野で深いつながりがあり、強い信頼と友情で結ばれた重要なパートナーである。経済分野については、令和3年の日台双方の貿易総額は9兆6000億円を超え、我が国にとって、台湾は世界第3位の輸出入先であり、貿易相手先としての重要性はますます高まっている。

本市においても、令和2年5月には、台湾の外交部からマスクの寄贈を受けており、本市議会では、「鎌倉市議会日台友好親善議員連盟」が活動するなど、様々な交流が行われており、結びつきも強い。

こうした中、台湾は令和3年9月にCPTPP加入を申請した。台湾のCPTPPへの加入が実現すれば、我が国を含む環太平洋地域の経済貿易に活力を与え、域内経済に好循環を生み出すことはもとより、我が国としても、経済のみならず、様々な分野における日台間の協力関係の強化が期待されるところである。

よって、国においては、台湾のCPTPP加入を積極的に支援するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年（2023年）3月3日

鎌 倉 市 議 会